

## 最近の雇用失業情勢（令和8年3月の内容）

### 1 県内概況

「有効求人倍率は1.25倍（季調値）」（前月から0.03ポイント上昇）

#### [概況]

- 「雇用情勢は、**改善の動きが弱まっている**。物価上昇等の影響に十分注意する必要がある。」
- 有効求人倍率は**前月から0.03ポイント上昇**。

#### [基調判断]

- **《情勢維持》**

#### [判断根拠]

- 有効求人倍率が上昇しているが、一時的な動きも含めて、今後の状況を注視する必要があるため。

### 2 各指標の動向

新規求人数は製造業等で増。宿泊業・飲食サービス業等で減。

#### [新規求人数]

当月：4,662人 宿泊業・飲食サービス業等の減員により－297人  
（前年同月 6.0%減）

#### [産業分類別]

○「増」（対前年同月比）

【製造業】当月：606人 前年同月：+132人

【運輸業・郵便業】当月：302人 前年同月：+32人

【建設業】当月：473人 前年同月：+20人

○「減」（対前年同月比）

【宿泊業・飲食サービス業】当月：244人 前年同月：-118人

【公務・その他】当月：151人 前年同月：-48人

【医療・福祉】当月：810人 前年同月：-199人

#### [地域別求人倍率]

【鳥取所】当月：1.15倍 前年同月：-0.11P

【米子所】当月：1.37倍 前年同月：-0.05P

【倉吉所】当月：1.50倍 前年同月：-0.01P

#### [正社員関連]

有効求人倍率 1.07倍（3か月連続で前年同月を下回る）  
→全国指標 0.99倍（8か月連続で前年同月を下回る）

#### [新規求職者数]

当月：2,190人（前年同月0.8%減）